



SUMIRE12月のトピックス

すみれオープンスクール 12月12・14日
～作品展・授業公開・音楽発表会

すみれ作品展

すみれ作品展では、子どもたちが図画工作科の学習でつくった作品やアートクラブの作品を展示しました。また、近隣の幼稚園、中学校、陶芸サークル、地域の方など多くの方にご協力いただき、図工室やすみれルーム、各教室前の廊下が素敵なアート空間になりました。作品鑑賞では、友達の作品のよさやおもしろさ、美しさなどを見つけ、楽しそうに伝え合う姿が多く見られました。

4年 児童 の作品を見て…

遊園地の観らん車が楽しそうだなと思いました。まどがついているから、一番上になったときはぜひけいを見ることができていいな、という気持ちになりました。
(3年2組 児童)



3年 児童 の 作品を見て…

絵の左右の色がちがったり、いろいろな形を組み合わせてたりしてきれいだな、と思いました。
(4年1組 児童)

2年 児童 の 作品を見て…

じぶんもとりにのってみたいなというきもちになりました。
(1年2組 児童)



5年 児童 の作品を見て…

塔のレンガが丁寧に均等に彫られていて、美しかったです。葉の角度や色の構成がいいなと思いました。周りの色が暗いので、月の光がよく目立っていて美しいと思いました。
(6年1組 児童)

1年 児童 の 作品を見て…

空をとべたらたのしいだろうなあと思ったし、小鳥と空を飛ぶのが楽しそうだと思います。
(2年2組 児童)

作品展でみんなの作品を見て思ったことは、同じテーマでも一人ひとりの描き方や伝え方など表現の仕方がちがっていて、いいなと思いました。わたしは「すみれの〇〇マン」で跳び箱を変身させて楽しく絵を描くことができました。
(5年2組 児童)

ハートフルでは、ランプシェードを作りました。カラーセロハンを細かく切って、ボンドで貼って模様を表現しました。ギザギザに切って坂にするのが難しかったです。
(♡ハートフル)



すみれ音楽発表会 12月14日(土)

全校児童が一堂に会して歌や合奏の発表会を行ないました。他の学年の演奏を聴いてお互いのよさを認め合ったり、全校合唱奏で「よろこびの歌」を歌うことで心を合わせて一つの音楽をつくりあげるよさを味わったりすることができました。

じぶんがきれいなこえでうたえたのがたのしくて、じぶんが
しょうずだなおもいました。(1年1組 児童)
6ねんせいの「ブラジル」がはげしくて、すごかったです。
とってもしょうずでした。(1年1組 児童)



わたしは、「せかい中の子どもたちが」で、声をきれい
に出すのをがんばりました。
6年生の「ブラジル」のがっそうが、すごく楽しかった
です。(2年1組 児童)

ぼくは、リコーダーで「あの雲のように」をまちがえないよう
にがんばってふきました。ほかの学年の発表も、とてもすてきでした。
その中でも、6年生の「ブラジル」の発表が気に入りました。みん
なリズムにのってえんそうしていたので、見ているぼくたちまで何
だか楽しくなってきました。(3年1組 児童)



ぼくは、練習の時も本番だと思ってしんけんいえん
そうしたり、歌ったりしました。また、他の学年
の発表のときには、よいところを考えながらきくこ
とができます。5年生の合しょうでは、2つのパ
ートに分かれて歌っているところがとてもきれい
でした。(4年2組 児童)

ぼくは、合奏の「ハトと少年」と合唱の「君をのせて」を
発表しました。練習では、合奏のリコーダーが全然覚えられな
かったり、合唱の上のパートの声が出なかったりして、何度も練
習をしました。これで大丈夫かな、と思いましたが、本番では
みんなキリッと顔が変わりました。ぼくは、今年いい発表が
できたと思います。

(5年1組 児童)



鍵盤ハーモニカの指遣いに気をつけました。楽譜を見な
くてもひけるように、頭だけでなく、指でも覚えめました。
打楽器に負けないように、メロディーを大きな音で吹きま
した。五年生の合唱「君をのせて」は、上と下のパートで
二つに分かれたとき、どちらの声もよく聴こえました。ち
ょうど良いバランスで、とてもきれいでした。

(6年2組 児童) 一部抜粋